

取扱説明書

ポータブル IWB 無線セット CRB-2

IWB＝インタラクティブホワイトボード（電子黒板）

ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。ご使用前によく読んで大切に保管してください。
次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：分解禁止 意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：電源プラグ・AC アダプタをコンセントから抜け 意味：使用者に AC アダプタをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告

万一、煙が出ている、変なおいや音などがするとき、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、ワイヤレスアダプタを接続機器から外す。

異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず AC アダプタをコンセントから抜き、ワイヤレスアダプタを接続機器から外し、ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず AC アダプタをコンセントから抜き、ワイヤレスアダプタを接続機器から外し、ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



(特にお子様のいるご使用環境ではご注意ください。)

万一、画面が映らないなどの故障の場合には、AC アダプタをコンセントから抜き、ワイヤレスアダプタを接続機器から外し、それから販売店に修理をご依頼ください。



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一、機器を落とし、キャビネットなどを破損した場合は、AC アダプタをコンセントから抜き、ワイヤレスアダプタを接続機器から外し、それから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



AC アダプタのコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



本製品を改造しない。

火災・感電の原因となります。



電源プラグ・AC アダプタは必ず付属品を使用する。

火災・感電の原因となります。



付属の電源プラグ・AC アダプタは本機専用です。

他の機器には使用しないでください。



本製品や USB ケーブルのコネクタ部に水や異物を入れたり、濡らしたりしない。火災・感電の原因となります。



AC アダプタの上に重いものを乗せない。

コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。

コードを敷物などで覆うことにより、気付かず重い物を乗せてしまうことがあります。



AC アダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。

コードが破損して、火災・感電の原因となります。



⚠ 警告

雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、ACアダプタなどには触れない。
感電の原因となります。



本製品の部品をお子様の手の届くところに置かない。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一飲み込んだと思われる時は、ただちに医師にご相談ください。



⚠ 注意

移動させる場合は、必ずACアダプタをコンセントから抜く。
外部の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



本機を長時間、ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜く。
火災の原因となることがあります。



ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らない。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ず電源プラグ・ACアダプタを持って抜いてください。



キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをする。
動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



本製品に乗ったり、重いものを乗せたりしない。
特に、小さなお子様のいるご使用環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



ACアダプタのコードを熱器具に近づけない。
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手でACアダプタを抜き差ししない。
感電の原因となることがあります。



ACアダプタはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと発熱や、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



ACアダプタは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない。
発熱して火災の原因となることがあります。
販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



■電池について

電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破裂、ケガや機器故障の原因となるので、次のことを必ず守ること。

危険

アルカリ液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水など多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。



警告

電池を火の中に入れる、加熱、分解、改造しないでください。

絶縁物やガス排出弁などを損傷させたりして、漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



外傷がある、または変形した乾電池を使用しない。

漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



乾電池の漏液が体に付着した場合、こすらずきれいな水で十分に洗った後、ただちに医師の治療を受ける。放置すると体に障害を与える原因となります。



乾電池の（＋）と（－）を逆にして使用しない。

乾電池内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



注意

電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけたりしないでください。



使用上のご注意

■ワイヤレスユニット、ワイヤレスアダプタで使用する電波について

本機は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本機を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

- 以下の近くでは、本機を使用しないでください。電波干渉引き起こし、通信ができない恐れがあります。
 - ・電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
 - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - ・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - ・IEEE802.11b/g/n 無線 LAN 機器
- ワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタの間に遮蔽物が多いなど、ご使用環境によっては、通信に悪影響を及ぼす場合があります。

■2.4GHz 帯使用の無線機器について

本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 本機を国外で使用しないでください。
- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、巻末の弊社 HP よりお問い合わせください。
- その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、巻末の弊社 HP お問い合わせください。

■使用環境、保管について

- ポータブル IWB は屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。
- 本機の使用に際しては、必ず付属の AC アダプタをご使用ください。
- 付属の電源プラグ・AC アダプタは本機専用です。他の機種に使用しないでください。
- 電源プラグは、販売した国に合わせたものが付属されています。

日本国内で販売された製品に付属の AC アダプタは、必ず AC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。
- 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。
使用上の環境条件は次のとおりです。
温度：10℃～40℃ 湿度：10%～80%以下（結露しないこと）
- 本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。
シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
- 落下、転倒防止のため次のことをお守りください。
 - 安定したところで使用し、不安定な場所に置かないでください。
 - 使用に際し、AC アダプタのコードや映像ケーブルが引っ張られないよう配置、配線をしてください。
- 保証期間を超えて本製品を長時間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換致しますので、お買い上げの販売店か、最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。
- 乾電池についてのご注意
 - 長時間使用しないときは、ペンから乾電池を取り出してください。
 - 充電式電池は使用しないでください。
 - 充電したりショートさせたりしないでください。
 - 廃棄の際は、各自治体の指示に従ってください。
 - 極性（＋／－の向き）には十分注意し、＋側から入れてください。
 - 乾電池は必ず単3形・アルカリ乾電池を使用してください。
 - 電池の液が皮膚や服に付いたら、きれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
- ペン先は飲み込むおそれがあるため、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
万が一、飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因となりますので、ただちに医師の診察を受けてください。

目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	6
目次	8
ご使用の前に.....	9
主な機能	10
同梱品	11
各部の名称	12
■ センサー	12
■ ペン	13
■ ワイヤレスユニット	14
■ ワイヤレスアダプタ	14
ご使用前の準備	15
AC アダプタの組立・分解	15
ペンの準備	16
センサーとワイヤレスユニットの接続	17
使用方法.....	18
1. 書画カメラやパソコン、プロジェクタをセッティングする	18
2. ワイヤレスアダプタを機器に接続する	19
3. センサーをセッティングする	19
4. ワイヤレスアダプタとワイヤレスユニットのペアリングを確認する.....	22
5. 位置合わせ(キャリブレーション)をする	23
6. ペンを使って IWB 画面を操作する	25
その他の機能.....	26
LED について	26
センサー	26
ワイヤレスユニット	26
ワイヤレスアダプタ	27
困ったときには	28
製品仕様.....	30
製品仕様	30
動作環境	31
免責事項	32
商標について	32
保証について	33

ご使用の前に

この度はお買い上げありがとうございます。

本製品（ポータブル IWB 無線セット CRB-2）をご使用いただくために、本書をご熟読のうえ、ご使用ください。



お知らせ

本製品は、弊社の対応する書画カメラ（対応書画カメラは P.31 を参照）に接続してご使用いただくか、または弊社アプリケーションソフトウェア” ELMO Interactive Toolbox”（以降「EIT」と表記）をインストールしたパソコンに接続してご使用いただけます。



注意

- ・ペンタブレット CRA-1 を組み合わせて使用するには、ポータブル IWB のワイヤレスアダプタとペンタブレットの無線通信設定が必要になります。無線通信設定の方法はペンタブレットの取扱説明書（応用編）をご参照ください。
- ・ポータブル IWB に付属のワイヤレスアダプタをご使用ください。併用する場合はペンタブレットに付属のワイヤレスアダプタは使用できません。
- ・ペンタブレット本体のバージョンアップが必要になる場合があります。ご不明な点は販売店もしくは弊社営業部にお問い合わせください。



注意

本書に記載の画面や図は実際のものとは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

主な機能

■IWB を活用

本製品は、ホワイトボードや液晶テレビに取り付けて、EIT をインストールしたパソコンに接続してお使いいただくと、IWB（インタラクティブ ホワイトボード）を使った効果的な授業をおこなうことができます。

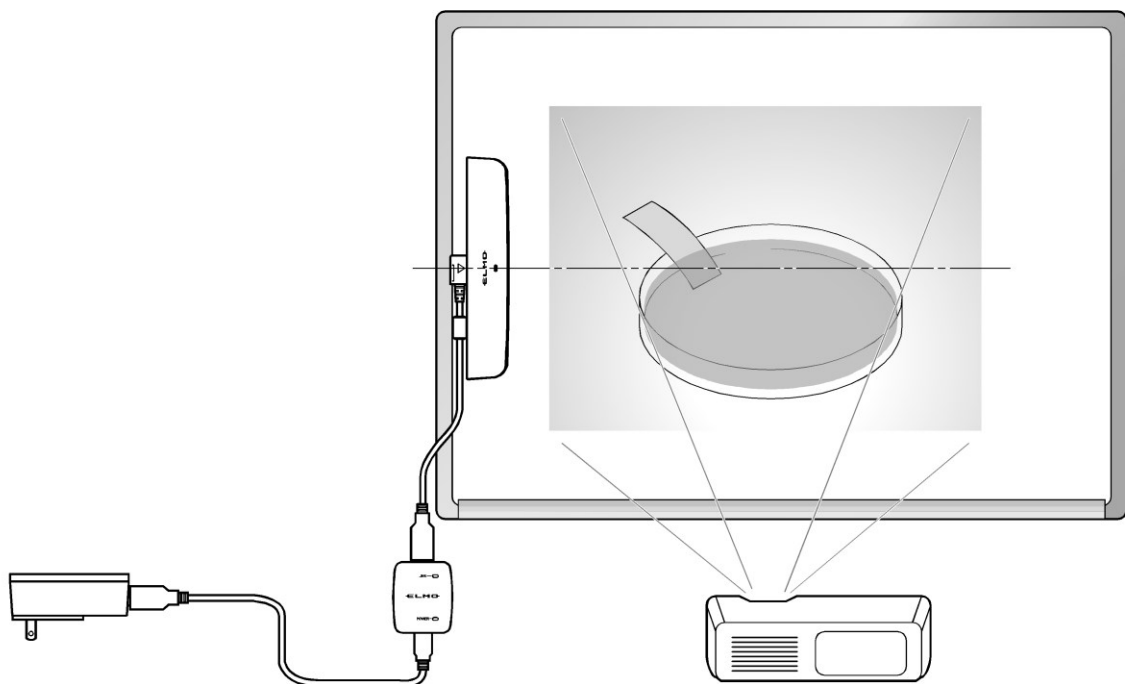
■ワイヤレスユニットによる接続

また、ワイヤレスユニットのご使用により、センサーとパソコンをつなぐコードが不要になるため、IWB の操作画面周辺の狭いスペースを有効にお使いいただけます。

■書画カメラやペンタブレットを併用する

別売の対応書画カメラをお使いいただくと、パソコンなしで IWB を利用できます。また、別売のペンタブレットと併用することもできます。

※CRA-1（タブレット）との同時書き込みはできません。



同梱品

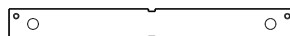
本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



センサー
CRB-2S



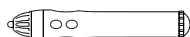
USB ケーブル（白）



取付板



両面テープ(取付板用)



ペン



アルカリ乾電池
(単3形 / ペン用)



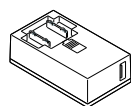
ワイヤレスユニット
CRB-1W



ワイヤレス
アダプタ
CRA-1R



ペン先×5（替え芯）



AC アダプタ



電源プラグ



USB ケーブル（黒）



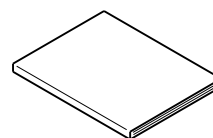
保証書



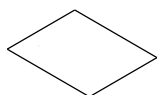
3S サービス
登録申込書



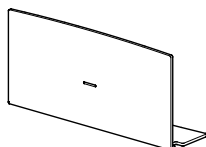
3S サービス
登録説明書



かんたんスタートガイド



ライセンスキー
(シール)



設置プレートセット
・設置プレート
・両面テープ（2枚）
・取扱説明書

各部の名称

■ センサー

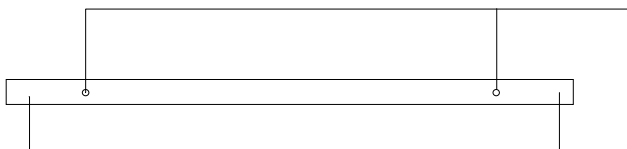
正面



状態 LED

センサーの状態を表示します。

下面



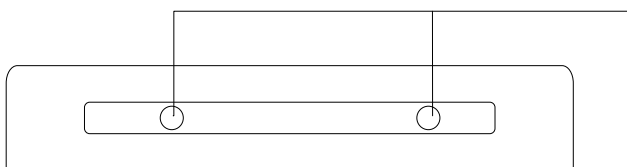
超音波センサー

ペンの位置を測定します。

赤外線センサー

ペン情報の通信を行ないます。

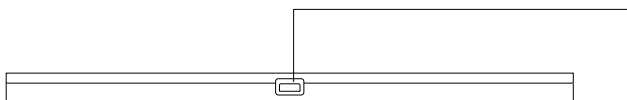
裏面



マグネット

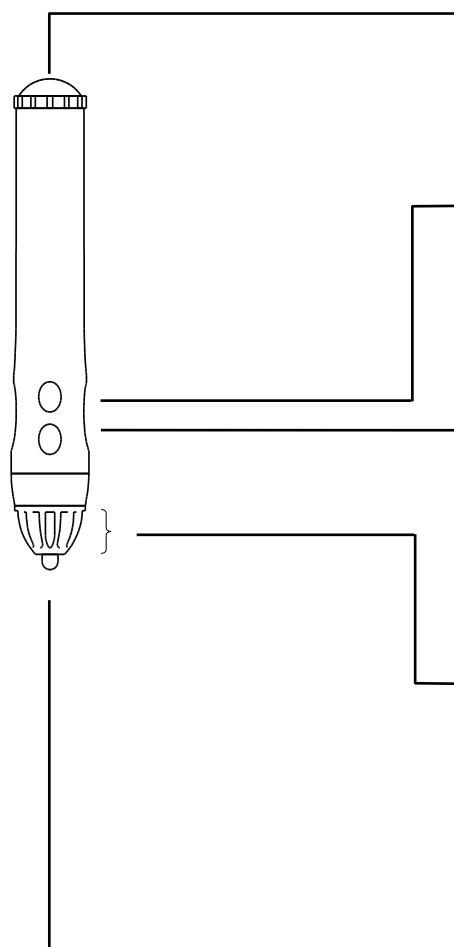
金属のホワイトボードや、付属の取付板に取り付けます。

上面



USB コネクタ

USB ケーブル（白）を使いワイヤレスユニットをつなぎます。



電池ボックス蓋

蓋を回して外し、電池を入れます。

ボタン1

マウスの右ボタン動作を行います。

ボタン2

キャリブレーションのキャンセル時に使用します。

(「5.位置合わせ(キャリブレーション)をする」を参照)

A 部

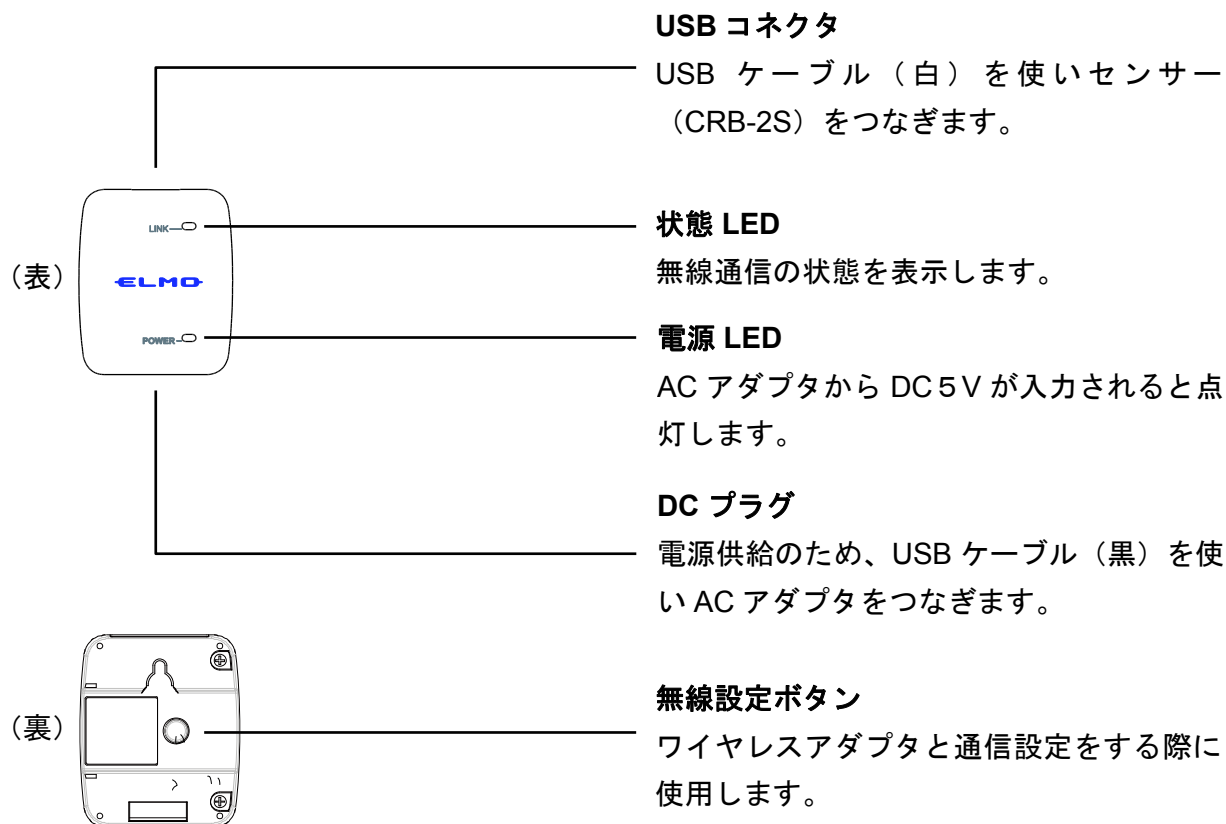
ペンを持つ時に、ここを手で覆わないでください。

位置情報の検知ができなくなります。

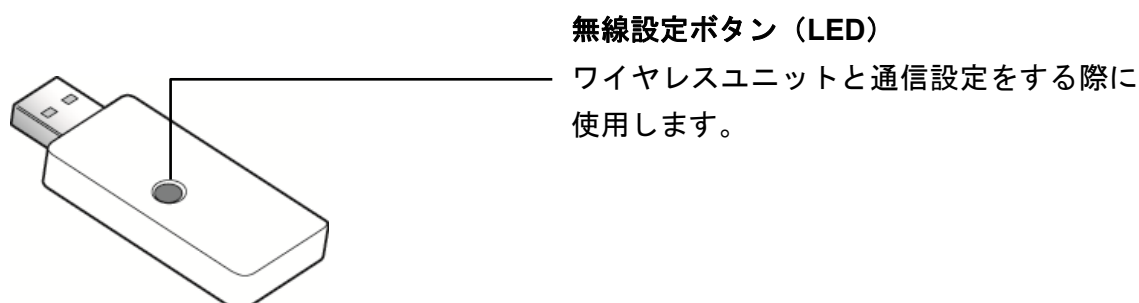
ペン先

描画およびマウス・左ボタン動作を行います。

■ワイヤレスユニット

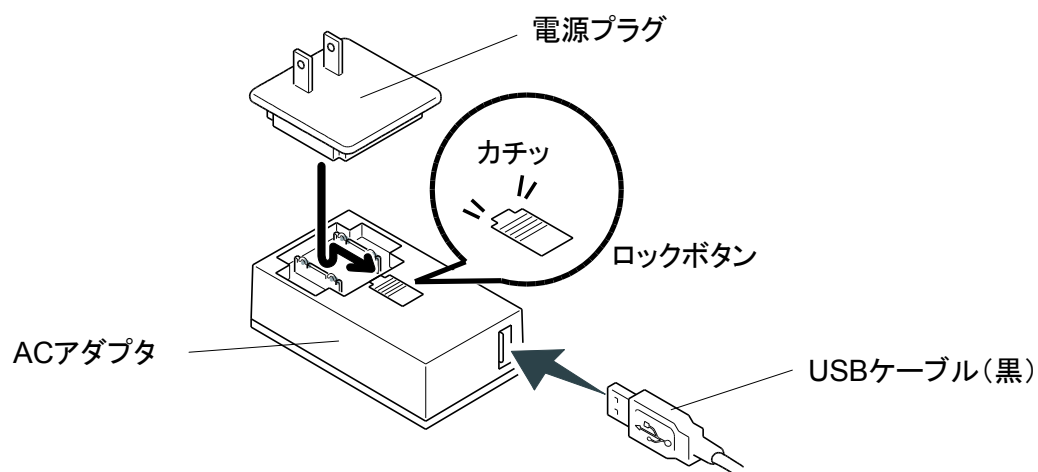


■ワイヤレスアダプタ



ご使用前の準備

ACアダプタの組立・分解



■組立

ACアダプタの電源プラグ取り付け面に、正面から電源プラグをはめ、ロックボタン方向にカチッという音がするまでスライドさせて固定します。

■分解

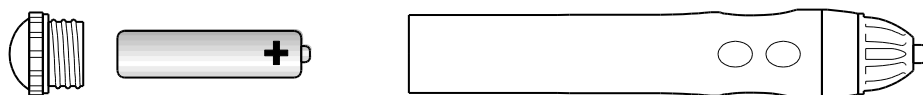
ロックボタンを下に押しながら、電源プラグをロックボタンと反対方向にスライドさせ、取り上げて外します。

ペンの準備

ペンに電池を入れます。

まず、電池ボックス蓋を回して取り外します。

次に、図の向きに乾電池を入れてください。乾電池を取り付けた後は、電池ボックス蓋を回して、外れないように締めます。



アルカリ乾電池(単3形)



注意

- ・ 乾電池の極性（＋／－の向き）には十分注意してください。
- ・ ペンを長時間使用しないときは、乾電池を取り出してください。
- ・ 乾電池を充電したりショートしたりしないでください。
- ・ 乾電池は必ず単3形アルカリ乾電池を使用し、充電式電池は使用しないでください。
- ・ 電池をセットしたら電池ボックスの蓋を取り付けてください。
- ・ 付属品の乾電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証しておりません。
- ・ 使用済み乾電池は各自治体（市町村）の指示に従って廃棄してください。

<乾電池の交換時期>

電池残量が少なくなると操作感が悪くなる場合があります。

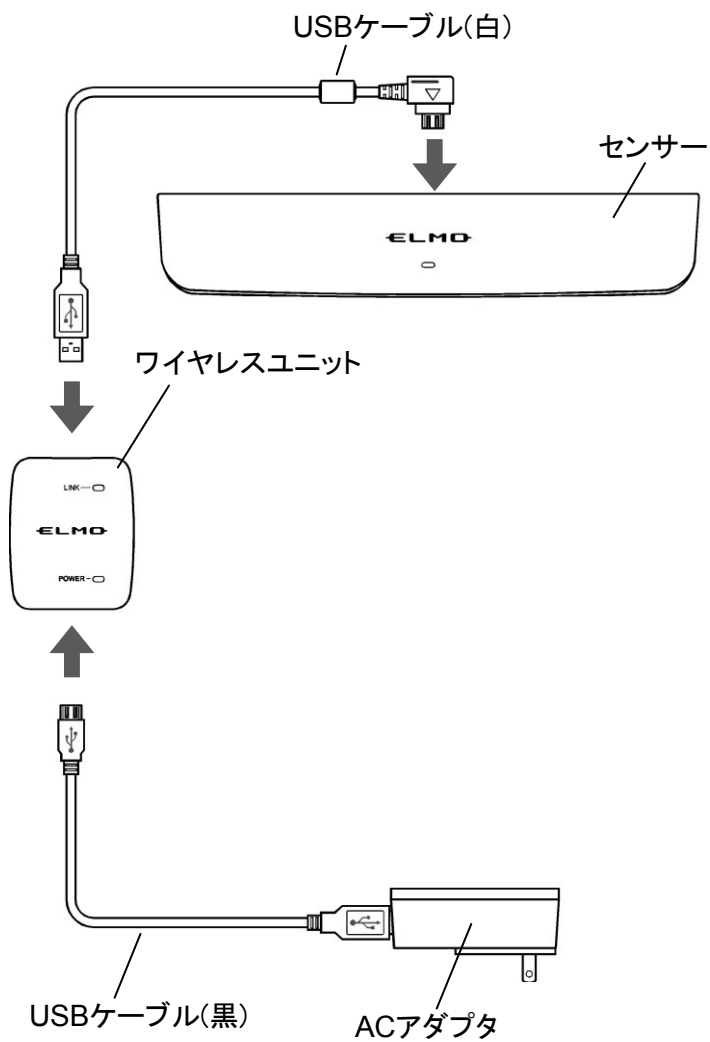


注意

- ・ 乾電池は、少なくとも年に一度は交換してください。

センサーとワイヤレスユニットの接続

図のようにセンサーとワイヤレスユニットを USB ケーブルで接続します。



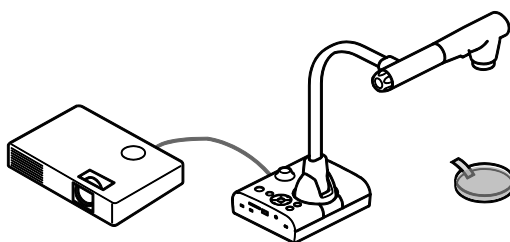
使用方法

1. 書画カメラやパソコン、プロジェクタをセッティングする

各機器の詳しい操作方法は、各取扱説明書をご覧ください。

対応書画カメラと使用する場合（⇒P. 31）

書画カメラの描画機能を使い、パソコンなしで IWB の操作を行なうことができます。

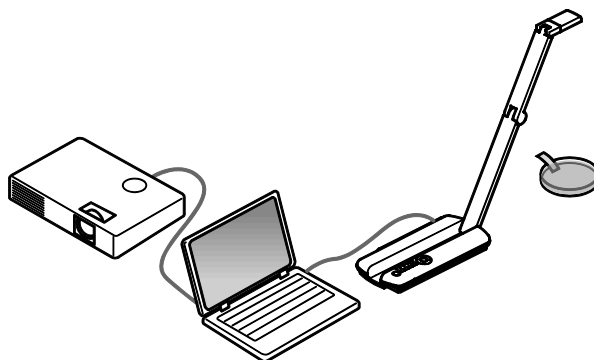


パソコン / 書画カメラと使用する場合

EIT を操作することで、IWB の操作を行なうことができます。

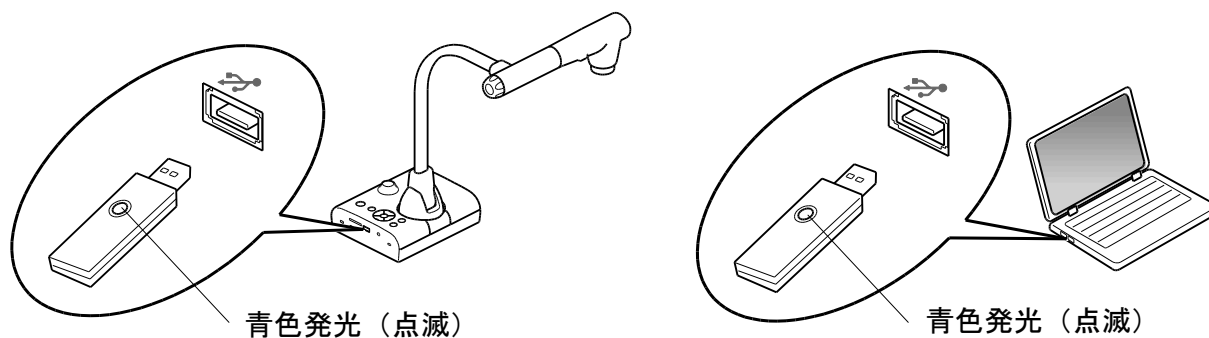
事前にパソコンへEITをインストールしてください。

ソフトウェアのインストール方法については、同梱品のかんたんスタートガイドを参照ください。



2. ワイヤレスアダプタを機器に接続する

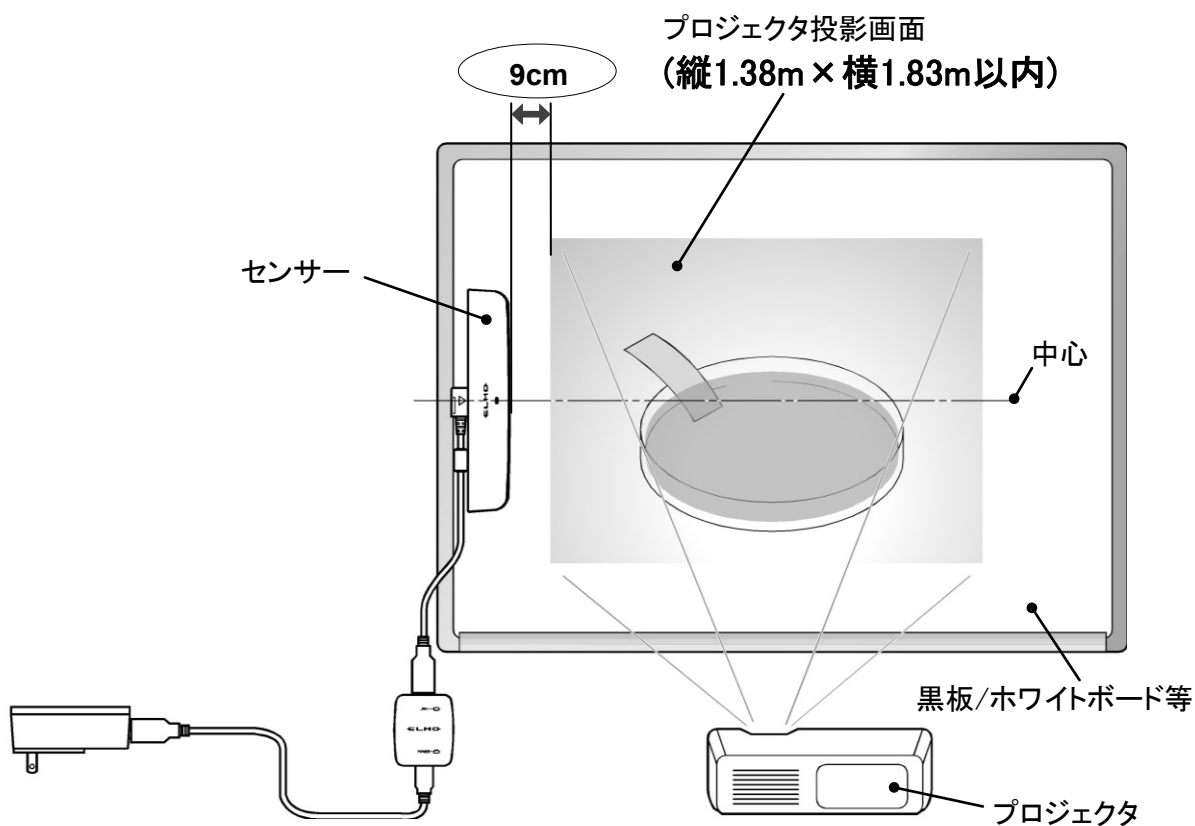
使用したい各機器の USB コネクタにワイヤレスアダプタを接続して、電源を入れます。
ワイヤレスアダプタ・ボタンが青色に点滅します。



3. センサーをセッティングする

■ プロジェクタ

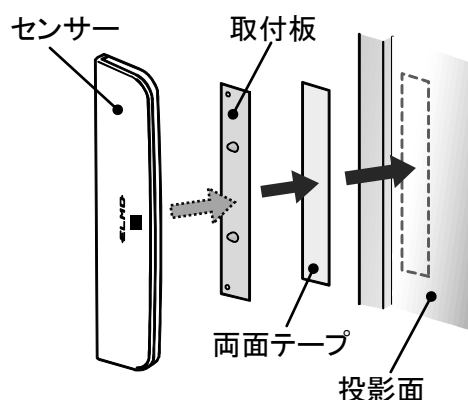
プロジェクタ投影画面の横にセンサーを設置してください。



お知らせ

- ・取り付け方向が水平／垂直のどちらの場合も、センサーと画面は平行／中心を合わせて取り付けてください。
- ・プロジェクタ投影画面端からセンサー先端までは 9cm 確保してください。
- ・エアコンなどの空調機器が動作していると、センサー感度が低下して描画エリアが狭くなる場合があります。

投影面がマグネットに非対応の場合、付属の取付板に両面テープを貼って、投影面へ貼り付けてください。

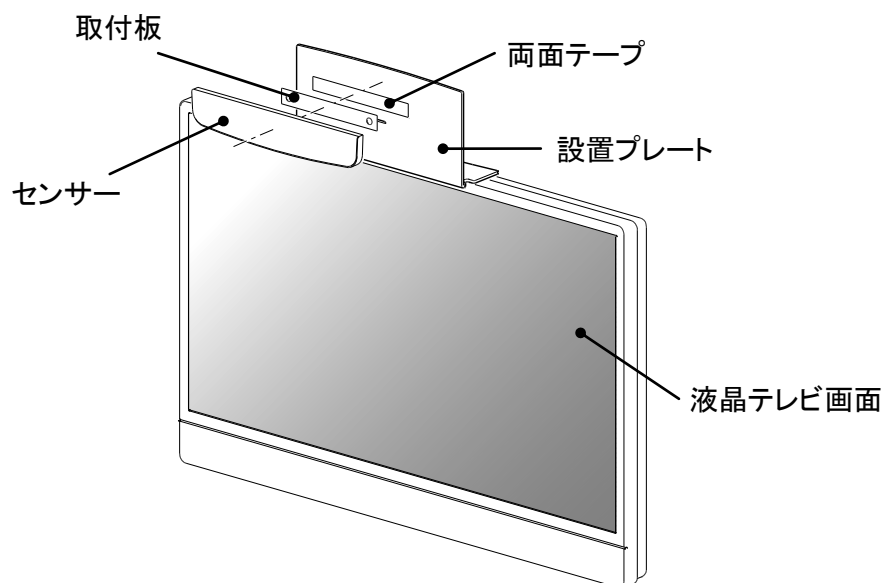


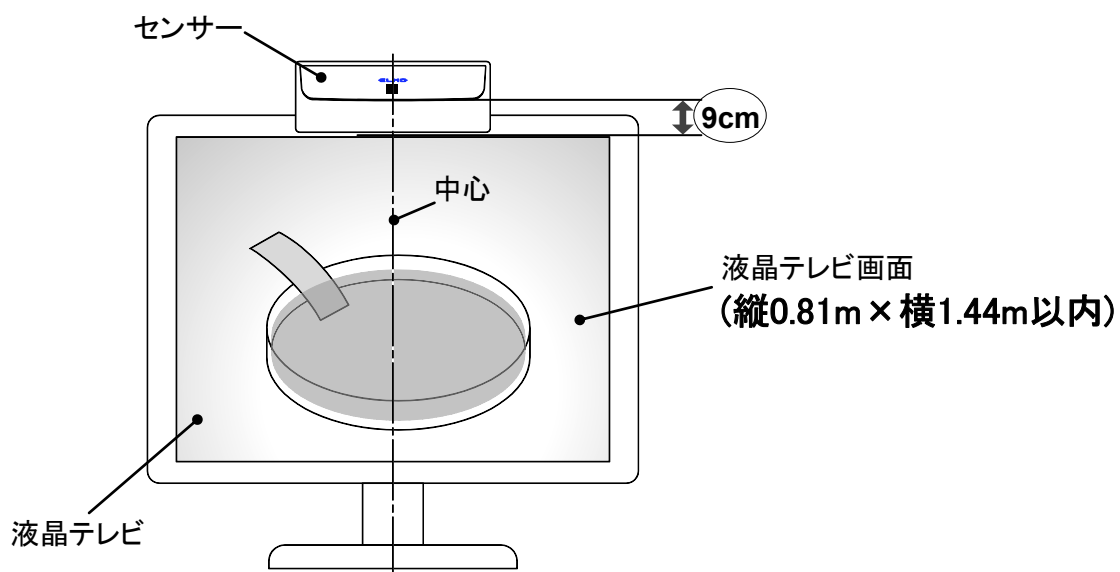
■液晶テレビ

液晶テレビ画面の上、または横にセンサーを設置してください。

テレビ画面端からセンサー先端まで 9cm 確保できない場合、付属の設置プレートを使用して、センサーを取り付けてください。

※詳細は、設置プレートセットに付属されている取扱説明書をご参照ください。

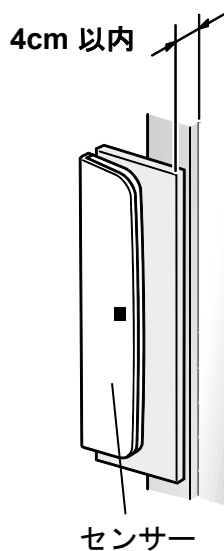




お知らせ

- ・ センサーと液晶テレビ画面は平行／中心を合わせて取り付けてください。
- ・ テレビ画面端からセンサー先端までは 9cm 確保してください。
- ・ エアコンなどの空調機器が動作していると、センサー感度が低下して描画エリアが狭くなる場合があります。

■取り付け高さの制限



左図の様に書込み面（プロジェクタ投影面／液晶画面）から、4cm 以内に設置してください。

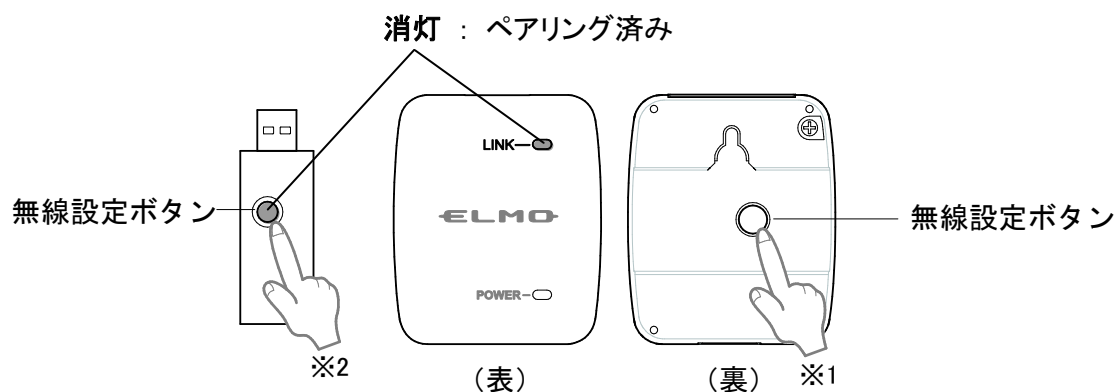
※それ以外の範囲では、センサーの検知が不安定となり、書込みができません。

お知らせ

- ・ 低温時にはセンサー感度が低下して正確に描画できない場合があります。

4. ワイヤレスアダプタとワイヤレスユニットのペアリングを確認する

ワイヤレスアダプタ・ボタンとワイヤレスユニット(表)LINK が、消灯していればペアリングされています。(出荷時)



お知らせ

※青色のLEDが点滅している場合は、ペアリングされていません！

※1 ワイヤレスユニット(裏)の無線設定ボタンを5秒長押しすると、LED点滅が速くなります。

※2 その後ワイヤレスアダプタの無線設定ボタンを押すと、LEDが消灯しペアリングされます。

無線設定は、「無線設定ボタン」を押してから、30秒以内に行ってください。

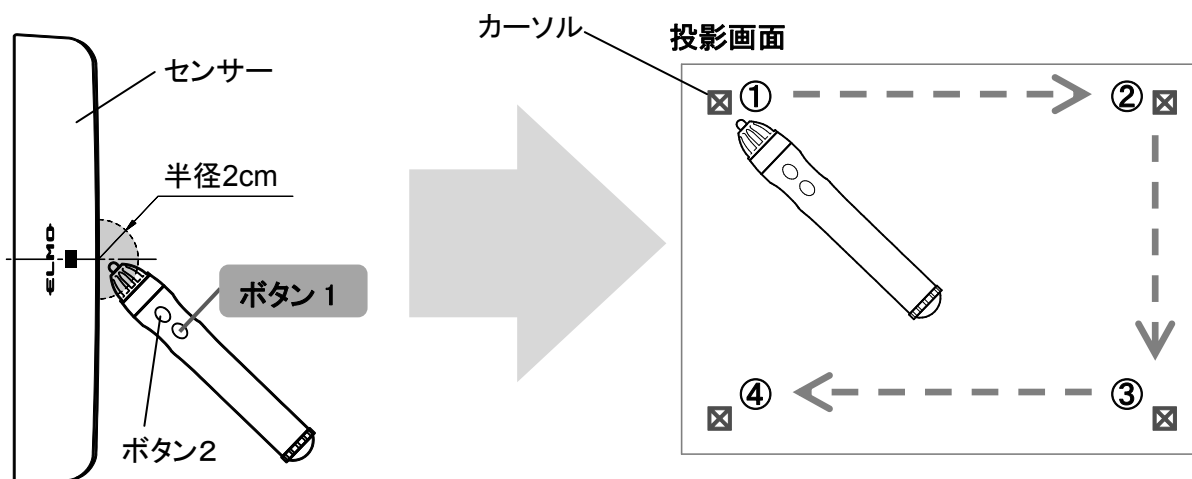
ワイヤレスアダプタの「無線設定ボタン」は、ワイヤレスアダプタの本体を支えた状態で押してください。

5. 位置合わせ(キャリブレーション)をする

センサーを取り付けて、初めてお使いになるときや、画面の大きさを変更したときは、画面とセンサーの位置を合わせる必要があります。

位置合わせ(キャリブレーション)の方法

1. センサーの中心(半径 2cm 内)で、ペンボタン 1 を 3 秒以上押すと“ピーッ”と音が鳴り、投影画面左上①にカーソルが現れます。
2. ペン先でカーソルをクリックすると“ピッ”と音が鳴り、番号順にカーソルが移動します。
3. 4ヶ所全てをクリックし、“ピピピッ”と鳴ったら位置合わせ(キャリブレーション)完了です。

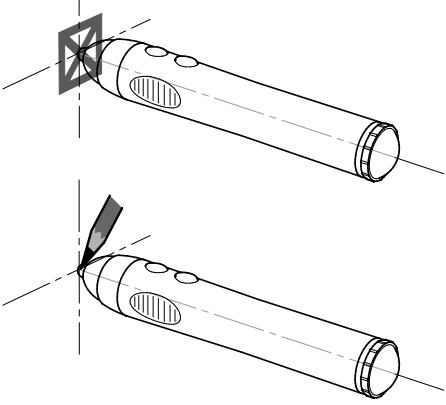


お知らせ

シリアル No.1800001～1803305 までの L-12 は位置合わせ(キャリブレーション)できません。

お買い上げの販売店か、最寄りの弊社営業部までご連絡ください。

お知らせ

- ・キャリブレーションを行うとき、以下に注意してください。
投影面に対し、ペンを垂直にしてください。
カーソルアイコンの中心をクリックしてください。
 - ・カーソルに対しズレた位置をクリックした場合、ペンのボタン2を長押し（2秒以上）し、再度キャリブレーションを行ってください。
 - ・キャリブレーション中、30秒以上ペン操作がなかった場合、“ピピッ”と鳴り、自動的にキャリブレーションモードが解除されます。
 - ・書画カメラ「L-12i/L-12iD」とPCにインストールしたソフト「EIT Windows版」を使用したとき、キャリブレーションのガイド画面がでますので、ターゲットマークをペン先でクリックしてください。
 - ・書画カメラ「L-12」を使用したとき、アイコンは『えんぴつ』画像になりますので、えんぴつの先端をクリックしてください。
- 
- ・「EIT Mac版」（起動直後）使用時は「鉛筆アイコン」または「マーカーアイコン」の時にキャリブレーションをすることを推奨します。「手のひらカーソル」の時はキャリブレーションを避けてください。
 - ・MacのFinder操作（OS基本操作）状態でキャリブレーションする場合は「矢印アイコン」の時にキャリブレーションをしてください。
 - ・「Windows, L-12i/L-12iD」と「Mac」でキャリブレーション時のカーソル（アイコン）表示位置が若干違います。
 - ・EIT Windows版でキャリブレーション途中でIWBがハングアップしてしまった時の対処は以下のように行なってください。
 - (A) ワイヤレスアダプタ(CRA-1R)をUSBポートから取り外してください。
 - (B) 「F1」キーを押してください。
 - (C) タスクトレイに常駐するIMAccDriverのメニュー操作をしてください。※(C)には「Alt+Tab」などの操作でWindowsのツールバーをEITの画面より手前に表示する必要があります。

6. ペンを使って IWB 画面を操作する

対応書画カメラと使用する場合 (⇒P. 31)

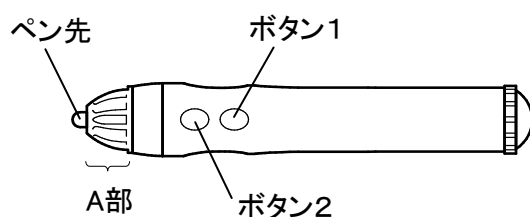
画面に表示されたアイコン操作／書込みができます。

パソコン / 書画カメラと使用する場合

パソコンのマウス操作ができます。

EIT を起動すると書込みができます。

◆ペンでのパソコン操作



ペン先 : マウス・左ボタン動作

ボタン1 : マウス・右ボタン動作



お知らせ

- ・ ペンの位置と書込み位置がズレている場合、上記項目 5 の設定をしてください。
- ・ キャリブレーション後にセンサーの位置やプロジェクタの画面サイズの変更はしないでください。ペンの位置情報の取得が出来ず、書込みに不具合が発生します。
またモニタ／プロジェクタ／書画カメラの解像度変更も行なわないでください。
- ・ ペンが書込み領域の外にある場合、またペンの電池が切れた場合、センサーの LED が赤く点灯します。
- ・ 複数のペンの使用は出来ません。
- ・ ペンを持つ時に、A 部を手で覆わないでください。位置情報の検知障害となります。
- ・ ペンは画面に対し垂直にして書き込んでください。傾きが大きいと書込みに不具合が発生します。
- ・ 『ペン先』や『ペンボタン1』『ペンボタン2』を、2分30秒押し続けると、ペンの電源が自動 OFF します。一筆で2分30秒以上連続する書込みはできません。
- ・ ペンの電池に充電式電池は使用しないでください。

その他の機能

LED について

センサーの状態 LED、ワイヤレスユニットの電源 LED、状態 LED、ワイヤレスアダプタの無線設定ボタン LED は機器の状態を表します。

センサー

■状態 LED（赤色）

LED の状態	動作
点灯	電源が ON の状態です。 ペンは書き込み範囲外か、もしくは書き込み範囲内で動作していません。

■状態 LED（緑色）

LED の状態	動作
点灯	ワイヤレスユニットに認識され、準備が完了した状態です。（起動時） ペンは書き込み範囲内で正常に動作しています。（ペン使用時）

ワイヤレスユニット

■電源 LED（青色）

LED の状態	動作
消灯	電源が OFF の状態です。 電源を ON にするには、AC アダプタを接続してください。
点灯	電源が ON の状態です。 電源を OFF にするには、AC アダプタを外してください。

■状態 LED（青色）

LED の状態	動作
消灯	電源が OFF の状態もしくは、 電源が ON の場合は、ワイヤレスアダプタと正常に通信できています。
点滅	ワイヤレスアダプタが見つからないか、ペアリングされていません。 ペアリングに成功した場合：点滅から消灯になります。 ペアリングに失敗した場合：点滅が続き、消灯しません。
高速点滅	無線設定ボタンを押した状態です。

ワイヤレスアダプタ

■無線設定ボタン（LED）（青色）

LED の状態	動作
消灯	パソコンまたは書画カメラの電源が OFF の状態もしくは、電源が ON の場合は、ワイヤレスユニットと正常に通信ができています。
点滅	ワイヤレスユニットが見つからないか、ペアリングされていません。 ※点滅の間隔は動作状態により変化します。
高速点滅	無線設定ボタンを押した状態です。

困ったときには

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。
改善されない場合は保証についてご確認のうえ、お買い上げの販売店までご相談ください。

センサーが使用できない、アイコンが表示されない	
動作温度は適切ですか	周囲温度10℃～40℃以外では正常に動作しない場合があります。 また、使用環境が低温時（10℃）においては、描画面とセンサー取り付け面に高低差（4cm）があると正確に描画できない場合があります。低温時での使用に際しては描画面とセンサー取り付け面を同一面（高低差0cm）でご使用ください。
エアコンの吹き出し口の近くや、他の機器の通風口の近くで使用していませんか	センサーの読み取り範囲内に温度ムラが発生すると正常に動作しない場合があります。
近くで赤外線を発する機器を使用していませんか	人感センサーの設置してある部屋では正常に動作しない場合があります。 赤外線リモコンと同時使用はできません。 強い光などが当たる場所を避けて設置してください。
近くで蛍光灯を使用していませんか	蛍光灯の点灯直後には蛍光灯が暖まるまで、正常に動作しない場合があります。 高周波蛍光灯下では正常に動作しない場合があります。
プラズマテレビで使用していませんか	プラズマテレビの特性上、センサーの使用ができない場合があります。プラズマテレビは推奨しておりません。液晶パネルのテレビをご使用ください。
ワイヤレスアダプタは適切ですか	ワイヤレスアダプタはワイヤレスユニットに付属の物をご使用ください。 ペンタレットに付属のワイヤレスアダプタは使用しません。
ワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタのペアリング（無線通信設定）は済んでいますか（⇒P.22）	ワイヤレスユニットをご使用の際には、ワイヤレスアダプタとのペアリングが必要です。ペアリングを行ってください。

ワイヤレスアダプタがパソコンに接続されていますか	起動しているパソコンにワイヤレスアダプタが接続されていることを確認してください。  注意 ワイヤレスアダプタはパソコンのUSBポートに接続してください。USB ハブを使用すると、正常に動作しない場合があります。
ワイヤレスユニットの状態LED またはワイヤレスアダプタのLEDが点滅していませんか	ワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタの通信ができていません。〈ワイヤレスアダプタとワイヤレスユニットのペアリングを確認する〉をご参照ください。
通信ができない	近くで無線機器や電子機器を使用すると、電波干渉でワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタの通信が不安定になる場合があります。 ワイヤレスユニットの近くで、原因となる機器を使用しないでください。
ペンの乾電池が消耗していませんか	新しい乾電池に交換してください。 〈ペンの準備〉をご参照ください。

ワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタの通信が安定しない	
他社無線通信機器・ソフトウェアがインストールされていませんか	他社製無線通信機器・ソフトウェアが動作していると、ワイヤレスユニットの無線通信と競合する場合があります。ご使用の場合は、他社製無線通信機器・ソフトウェアを動作させないようにしてください。
ワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタの状態は適切ですか	ワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタの間に遮蔽物があるまたは、無線通信の特性上、双方の設置角度によって通信が不安定になる場合があります。 遮蔽物を取り除くか設置場所を変更してご使用ください。
近くで無線機器や電子機器を使用していませんか	無線機器や電子機器はワイヤレスユニットとワイヤレスアダプタの通信に干渉する場合があります。ペアリングを行ってください。 それでも状況が改善されない場合は、無線機器や電子機器の使用をやめていただくか、干渉しない場所でご使用ください。

製品仕様

製品仕様

■ センサー

型名	CRB-2S
使用温度	10℃～40℃
電源	DC5V
消費電力	最大 0.5W
外形寸法	L227×W43×H11 (mm)
質量	80g
端子	USB デバイス (2.0 準拠) type micro B レセプタクル×1

■ ペン

電池	単 3 形アルカリ電池×1
外形寸法	L152×Φ25 (mm)
質量	37g (電池を含まない)

■ ワイヤレスユニット

型名	CRB-1W
使用温度	0℃～40℃
使用無線帯域	2.4GHz
通信距離	約 15m (使用状況により異なります)
電源	DC5V
消費電流	最大 5.0V 60mA
外形寸法	L53×W44×H25.2 (mm)
質量	90g

■ ワイヤレスアダプタ

型名	CRA-1R
使用温度	0℃～40℃
使用無線帯域	2.4GHz
PC インターフェイス	USB type A プラグ (USB2.0 HI-SPEED)
電源	USB バスパワー
消費電流	最大 5.0V 50mA
外形寸法	L64×W22×H10 (mm)
質量	11g

動作環境

CRB-2 は以下の環境で 사용할 수 있습니다。

書画カメラに接続して 사용할 수 있는 경우

対応書画カメラ	L-12/L-12i/L-12iD
---------	-------------------

パソコンに接続して 사용할 수 있는 경우

対応機種	Windows : IBM PC/AT 互換機 Mac : Intel CPU 搭載 Mac
オペレーティングシステム (OS)	Windows 7 32/64bit Windows 8、8.1 32/64bit Windows 10 32/64bit
CPU	Intel Core i5 2GHz 同等以上
メモリ	1GB RAM の空き (推奨 2GB の空き)
ハードディスク	基本インストール用に 200MB 以上の空き容量
画面解像度・表示色	1024×768 ピクセル以上・1600 万色以上
USB	USB 2.0 以上 (書画カメラ接続用)



- ・サウンドデバイスが使用できない場合、一部の機能が動作しない場合があります。
- ・全てのパソコン環境での動作を保証するものではありません。

免責事項

本書の内容、および CRB-2 は、将来予告無しに変更することがあります。

お客様のコンピュータにインストールされておりますソフトウェアまたは周辺機器の影響により、当社のソフトウェアの動作に支障をきたす事があります。

当社のソフトウェアのご使用により生じた直接および間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

商標について

本書には以下の商標・登録商標が使用されています。

ELMO は株式会社 エルモ社の登録商標です。

Intel は Intel Corporation の登録商標です。

Windows® 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 8 の正式名称は、Microsoft® Windows® 8 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows® 8.1 の正式名称は、Microsoft® Windows® 8.1 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Windows®10 の正式名称は、Microsoft® Windows® 10 operating system です。

本文中では、OS 名称を略記しています。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

保証について

本製品の保証は以下のとおりです。

■保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げから1年

■保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

■補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品
(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後3年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

■ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・製品名・型名
- ・ご購入日（保証書をご覧ください）
- ・故障内容
- ・異常の状況（できるだけ詳しく）

■保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

■保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検	●長年ご使用の機器の点検をぜひ！	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障や時には安全性を損なって事故につながることもあります。
		

製品に関するご不明な点は、下記ホームページからお問い合わせください。
株式会社エルモ社 エルモソリューションカンパニー
<http://www.elmosolution.co.jp/>

6X1IWB02 R0-Xxx